

(1) 13世紀の初め , () は , 民族を統一してまわりの国々を征服し , () 帝国をつくった。

* (2) 5代目の()は , 都を今の()に移し , 国名を元と定め , 宋を滅ぼして中国を統一した。
このころ , ()が , 日本をジパングとよび , 黄金の島としてヨーロッパに紹介した。

* (3) 2回の元寇の年代とそれぞれの呼び名を書け。

早くイニナヨ(いになよ)元の大軍

(4) 元が日本軍をなやました戦い方を2つ書け。

(5) 元寇が失敗に終わった理由を二つの点から書け。

(6) 主に近畿地方で , 年貢をうばったり , 荘園領主の使者を追い出したりした , 幕府に従わない新しい武士たちを()と呼んだ。幕府を支えていた御家人は , 領地が()のくり返しで小さくなっており , 生活が苦しくなっていた。幕府は(*)を出したが , 効果はあがらなかった。

* (7) ()天皇は , 政治の実権を取りもどす計画をたてた。最初の計画は失敗して , 天皇は隠岐に流されたが , やがて , 楠木正成などの新興武士や有力御家人の()らも加え , ()年 , 鎌倉幕府を滅ぼした。

イチミサンザン(一味散々)北条氏

* (8) 幕府滅亡後の , 天皇中心の新たな政治を何というか。 が , わずか2年で失敗に終わった理由を武士・公家の語を用いて説明せよ。

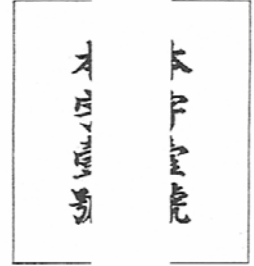
(9) 尊氏は京都に新たに天皇を立て , (7) 天皇は()にのがれたので , 二つの朝廷が生まれた。この時代を()時代とよぶ。

(10) 尊氏は , 1338年 , 北朝から征夷大將軍に任じられて幕府を開き , 守護の力を利用して全国の武士をまとめようとした。こうした中で , 守護は , 国内の地頭や新興の武士を家来として従えていった。こうした守護を()という。尊氏の孫の()が將軍になった14世紀末になって , (9) の動乱は終わった。

* (11) そのころ , 中国では , 漢民族が()民族を北に追い払って , ()を建国した。 は , 建国するとすぐに日本に()の取り締まりを求めてきた。

(12) (11) とは , どのような人々をいうのか , 説明せよ。

* (13) 右の図のようなものを()といい、これを用いたことから、(11) との貿易を()という。



(14) 朝鮮では、14世紀の末、()滅び、朝鮮国が建てられ、朝鮮語を書き表す()という文字が作られた。

(15) 琉球では、15世紀のはじめに、()が沖縄本島を統一し、()を建てた。 は日本や中国・朝鮮はもとより、東南アジアへも船を出し、これらの国々を結ぶ()貿易に活躍した。

(16) 蝦夷地では、()民族が古くから狩猟・漁業や交易を行っていた。本州の()の進出に圧迫され、やがて、15世紀には大首長を中心とした蜂起がおこった。

(17) 3代将軍義満は、京都の()に御所を建て、そこで政治を行うようになった。幕府の中で、政治一般を行う()などととともに、将軍の補佐役として()が置かれた。また、鎌倉に置かれた役所を()という。

(18) 明との貿易でのわが国の輸出入品を、それぞれ書け。

(19) 室町時代の農業では、()が各地に広まり、かんがい()を利用したり、耕作に()を利用したり、また肥料に牛馬の糞や堆肥も使われ、収穫が増えた。また、麻や桑、藍、茶のほか、16世紀になると、()の栽培も始まった。

(20) 手工業の発達もめざましく、京都の()や博多の絹織物をはじめ、陶器、()、酒、油などの生産が進み、刀や農具をつくる鍛冶・鋳物業などが盛んになった。また、16世紀には、()を精錬する技術が改良され、生産量が増加した。

(21) 商業が盛んになると、()が広く各地に生まれ、取り引きには宋銭や()などが使用された。

* (22) 交通の要地には物資の運送をあつかう()や()とよばれる運送業・倉庫業者が活動した。また、都市では()や酒屋とよばれる富豪が高利貸を営んでいた。

* (23) 商人や手工業者は、同業者ごとに()とよばれる団体をつくり、貴族や()に製品や貨幣を納めて保護を受け、営業の安全をはかった。 は、営業を()権利も認められていた。

(24) (22)・(23)のような商業経済の発達は、社会にどのような影響を与えたか。書け。